

# 平成 30 年度 第 11 回 理事会議事録

日時：平成 31 年 2 月 26 日（火）19：00～20：40

場所：県士会事務所

出席：(理事) 小林伸、有泉、北山、名取、大西、古屋、  
三科、小林司、菊池、井村、鈴木  
(部長) 入倉、小林

書記：五味

## 会員管理情報

慶事 0 件 弔事 2 件 施設数 135

会員数 884 名 (施設 826 名 自宅 58 名)

### I. 小林会長より挨拶

先週は連盟や都道府県士会長会議があり参加した。

内容としては、活動報告等、会館建設について、田中まさし氏の活動について、臨床実習指導者研修について、が主であった。会館建設については順調に進んでおり、来年の 2 月頃完成予定であるとのこと。田中まさし氏の後援者カードについて山梨県は回収率 53% と高い基準であった。協力いただき感謝申し上げます。臨床実習の指導者研修については OT 士会と合同で進めていき、2 日間にわたって研修会を開催予定である。

今後の予定で、再来月の 4 月に最終監査がある。忙しい中ではあるが協力いただきたい。そして、今年の 10 月には群馬県で関ブロがあり、その中で発表した抄読等は J-stage で管理して国立図書館で保管する方針。予算等は関ブロでの算定を考えている。

過日開催した公開講座は大盛況のうちに終了できた 3 月も研修等ありますので引き続き協力をお願いしたい。

### II. 審議事項 (全 5 題)

#### 1. 事務管理局からのメール配信について

士会からのメール配信についてレンタルサーバーかメール配信サービスの利用が挙げられる。セキュリティや付帯機能、システムへの対応等を踏まえてメール配信サービスの利用が適していると思われるがいかがか。

また、リサーチの結果からお名前.com という会社が初期費用 (50,000 円程度) や機能面 (アクセスした年齢層での分析やアンケート機能等) から良いのではないかと考えるがいかがか。

管理は事務管理局で一括して行うこととするがいかがか御審議いただきたい。

#### 結果

メール配信サービスを採用しお名前.com 様と連絡を取り合い、5 月の総会時に提案をしていくこととする。ネット環境等無く書類返送を必要とする会員等

諸問題についても検討していく。

#### 2. ダイハツ工業との地域密着プロジェクトについて

ダイハツ工業株式会社様との「健康安全運転講座」について来年度も 1 回目：6 月 7 日 (金)、2 回目：10 月 10 日 (木) で開催したいと協力依頼があった。昨年度は定休日である水曜日に行っていたが今年は営業日に行う予定である。場所や内容等も変わらず実施する予定。協力依頼について協力すると返答してよろしいか御審議いただきたい。協力する内容については 2 時間程度の時間で検査と助言等を行っていく予定。

#### 結果

今年も昨年同様に士会として協力していく。今年の 6 月と 10 月に下瀬先生を中心に意見を集約していく。

下瀬先生の他に協力を依頼することができるよう山梨県をブロックで分けた中で人選を行い、委託事業部部員として活動することも視野にしていければと思うので今後検討していく。

#### 3. 訪問リハ・地域リーダー会議について

今年度は 4 月 27 日 (土)・28 日 (日) に開催を予定している。これに訪問理学療法委員会委員長である柴田先生が士会推薦ということで参加するがいかがか御審議ください。

#### 結果

柴田先生を推薦して参加することで調整をする。

#### 4. 県 PT 士会災害対策支援委員会より

2019 年 3 月末で三井先生が退官となる。新たな委員長として大野先生に依頼をして了承を得ている。このことについて意見等ありましたらお願いします。

#### 結果

以上の内容で承認された

#### 5. 田中まさし氏推薦について

県士会に田中まさし氏の推薦について依頼があった。推薦してよろしいか伺いたい。

よろしければ、6 月 14 日に予定されている PT 士会交流会に来県予定なのでその時にセレモニーとして推薦状等を渡したいと考えているがいかがか。

#### 結果

士会として田中まさし氏を推薦する。

交流会の日に推薦状を渡すセレモニーを開催する。

### IV. 報告事項 (全 15 題)

#### 1. 士会支部組織化検討委員会より

1 月 25 日 (金) に富士・東部保健所の嶋津先生と第 1 回委員会を開催した。今までの活動報告とこれからの活動について確認した。また 3 月に集まりたいと思っている。今後は予算化してから定期的に集まりたいと考えている。

#### 2. 災害対策支援委員会より

2 月 16 日 (土) に開催された第 1 回 JIMTEF 災害医療研修スキルアップコース研修へ伊藤先生と萱沼先生が参加した。

平成 30 年度山梨県リハビリテーション専門職団体協議会主催の災害対策支援委員会研修会を 3 月 1 日(金)に山梨県立文学館にて開催予定。講師は住吉病院の中谷先生で DPAT について御講義いただきます。多くの皆様に参加していただけるよう声掛けをしていく。

### 3. 地域支援事業等推進委員会より

昨日研修会を実施した。3 月 10 日(日)には山梨県委託の PT・OT・ST 指導者研修会を予定している。いずれも 3 団体での開催となる。

### 4. やまなし地域リハ・ケアを考える会より

1 月 7 日(月)に主任ケアマネージャーが集まる勉強会があり参加してきた。その中で、医療介護の総合事業推進基金を利用し、建設中の会館に地域相談窓口の開設を考えているという報告があった。事業としては、PT・OT・ST がどのような専門性を持ちどんな仕事をして、お互いにどのようにリンクしていくことができるかを紹介することを考えている。

### 5. オリ・パラスポーツ委員会より

期間中の費用や宿泊、語学、力量について課題がある。山梨県は 2 つの競技(自転車、ウェイトリフティング)のキャンプ地になっているため、関わりを持つことができたらいいと思っている。具体的にはこれから検討していく。

### 6. 働きやすい環境創り検討委員会より

会則が完成した。それぞれ男性・女性で課題になることもあるので今後ディスカッションを行い藤田先生とともに考えていけたらと思っている。

### 7. 山梨県リハ専門職団体協議会より

昨日の住宅改修をテーマとした研修は 100 人程の参加があり大盛況だった。

また、3 月 10 日(日)に地域ケア会議・介護予防推進リーダー導入研修があり、その後見学等を経て市町村の助言者として自立支援型の地域ケア会議に参加するという流れになっていく。

今年度、甲府市で初めて自立支援型の地域ケア会議が開催され、各 9 包括で 1 回ずつ会合を行った。反省点等から来年度は各包括で 2 回以上の会合を行うということになった。

### 8. シルバーリハビリについてより

2 月 12 日(火)~14(木)の計 3 日間茨城県で開催されたシルバーリハビリ体操指導士養成講師認定講習会に参加してきた。県士会から 2 名(三科先生、原田先生)の推薦をいただきありがとうございました。無事 NPO 法人から認定されました。

市町村への導入をするに当たっては協会出向者が介入していただけるとのことで、現実的な運営は住民に委ねられるとのこと。

今回 STEP2 を受講したが、STEP4・5 については未定とのこと。

### 9. 学術局より

2 月 17 日(日)に第 4 回学術研修会を開催した。講師に伊藤先生を招き脳卒中患者の ADL 動作への介入について御講義いただき 110 名の参加があった。

上記の研修会時にプロジェクターの破損があった。今後修理を検討しており、経費にて対応する。今後取り扱いに注意するため注意書きを貼る等していく。今後物品の破損等があった場合は報告書として残し再発を防いでいく。

### 10. 社会局スポーツ理学療法部より

2 月 7 日(木)に 69 回スポーツ理学療法勉強会(ドーピングについて)を開催し、31 名の参加があった。講師に謝礼を支払った。

2 月 10 日(日)に開催された、成長期のスポーツ傷害予防講習会講師養成事業に県士会より 3 名を推薦・派遣した。県士会からの推薦・派遣なので経費として算定する。

第 70 回スポーツ理学療法勉強会(初心者向けテーピング研修)を 3 月 1 日(金)に開催予定。参加費として 1,000 円を徴収予定。

### 11. 協会研修部より

協会指定管理者研修(初級)を 2 月 13 日(水)に実施した。参加者は 39 名で来年度も引き続き実施していく。

### 12. 福祉厚生局より

2 月 20 日(水)に中北地域リハビリテーション連絡会に参加した。中北地域リハビリテーション広域支援センターの活動報告と情報共有を行った。センター自体には相談件数が 6 件あり、訪問評価については 2 件、理学療法士による訪問評価については 2 件、地域ケア会議へのリハビリ専門職の派遣依頼が 1 件、リハビリサービスの導入についての相談が 1 件あった。

これらの活動は本来であれば市町村のリハビリテーション活動支援事業として算定するべきだが、まだ法令等で整備されていない部分もある。また、委託費の中で相談業務と研修会の開催を行っているため、その部分から算定するのも難しいと考える。今後検討していく必要がある。

### 13. 公開講座開催報告

2 月 24 日(日)に公開講座を開催し、小久保晴代様に御講演いただき、190 名程の参加があった。広報局が制作したグッズも好評だった。ご協力いただきありがとうございました。

一般の方の参加は増えたが士会員の参加が少ないように感じたため今後参加を促していく。

### 14. 事務管理局より

- 理学療法士協会の来年度の実習指導者養成講習会について 11 名枠の残り 5 人を推薦する。
- 糖尿病対策事業担当者を選出してほしいと依頼があり湯村温泉病院の藤田先生を推薦した。3 月には全

国の会議が予定されている。今後の事業については、子どもの糖尿病療育キャンプ等へ、様々な事業にPTも参加することを見据えていると思われる。

- 平成31年度の士会の総会は5月21日(火)に開催予定で進めていく。場所は大木記念ホールまたはスコレーセンター等を考えていく(100以上150未満の人数を収容できる施設)。翌週28日(火)拡大理事会にしたいと思っている。拡大理事会では各部部長と委員長の方々に参加をお願いします。場所は今後検討していく。
- 事業や業務量の増加に伴い、理事数を増やすなどの対応のため定款の変更を考えている。

#### 15. 財務部より

次回理事会は年度末になるので2.3月会計関係の書類と通帳をお持ち下さい。日付は末日の日付にしてください。

#### VI. 次回の理事会日程について

日時 平成31年3月26日(火) 19:00～

場所 県士会事務所

連絡 3月15日(金)までに審議事項および資料を事務管理局(有泉理事)へ提出する。